

春を告げる朝市

～ 伝統の金浦市 ～

4月1日、JR金浦駅前広場で、恒例の朝市「金浦市」が開催されました。市観光協会が主催しているもので、会場には市内外から約30店舗が出店し、野菜や花の種や苗、かまやくわなどの農具のほか、自家製の漬物や農産物などが販売されました。たくさんの買い物客が訪れ、にぎわいをみせていました。

この時期、春を告げる伝統的な行事とあって、早朝6時の開店と同時に訪れる人や顔なじみの客も多く、お目当ての買い物と一緒に店員との会話も弾み、笑顔の絶えない朝市となったようです。



金浦市のにぎわい



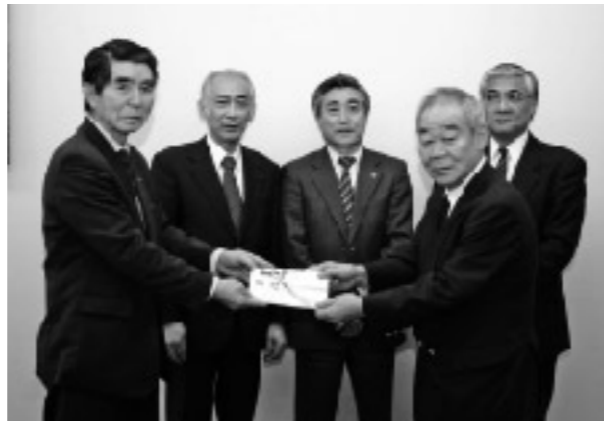
会話も弾むようです

ブラウブリッツ秋田を応援

～ JA秋田しんせいからの寄付金贈呈式 ～

3月30日、JA秋田しんせい農業協同組合より「ブラウブリッツ秋田（BB秋田）」を運営する秋田フットボールクラブ（秋田市）に対する「TDKサッカー部クラブ化応援定期」取扱総額の0.01%相当額44万円の寄付金贈呈式が、市役所象潟庁舎で行われました。

贈呈式には、同JAの阿部和雄組合長、県サッカー協会の川口房男名誉会長、同クラブの外山純社長など関係者ら10名が出席し、BB秋田の母体となったTDKサッカー部発生の地であることから、横山市長と竹内市議会議長が立ち会いました。



川口名誉会長に目録を手渡す阿部組合長

本格的に始動！生涯スポーツ振興

～ BSスポーツクラブにかほ設立総会 ～

設立に向け準備を続けてきた『BSスポーツクラブにかほ』の設立総会が、3月27日、総合福祉交流センター「スマイル」を会場に開催され、会長には和田智子氏（小出・院内診療所長）が選出されました。総会に続いてシンボルマーク採用者などへの表彰式、祝賀会が行われました。

現在の会員数は約150人。クラブ名のBright Smile（ブライツ スマイル）のとおり、輝く笑顔でスポーツに親しむまちづくりを目指し、本格的に活動をスタートさせました。

平成21年度にかほ市教育委員会表彰

竹島 幸乃さん（象潟小学校1年）
木村 真結子さん（象潟小学校2年）
（以上、全県席書大会 金賞）
上郷小学校サイエンスクラブ4名
（齋藤憲三奨励賞・金賞）
※受賞時の学年

献血功労者感謝状贈呈

献血回数数が50回に達した方に、由利地域振興局福祉環境部長より、感謝状が贈呈されました。

鬼塚雅広さん（平沢）
山田克浩さん（琴浦）

カナカブを使ったいろいろな料理

～ カナカブ料理講習 ～

3月16日、大竹ふくじゅ館で『野菜ソムリエ』の青木育子さんを講師に迎え、越冬後のカナカブ（通称：ぶぐだちかぶ）を使った料理講習が行われました。

雪が降る前に収穫されるカナカブは、漬物としておなじみですが、今回の講習は、主に味噌汁の具材として使われる越冬後のカナカブを、いろいろな料理の材料として研究しようといわれたものです。

できあがった料理は全部で5品。サラダ風、きんぴら風と、いままでにない味付けと見栄えに、参加者は皆、驚きと新たな創作料理への意欲を見せていました。



講師といろいろな料理に挑戦！

長年の活動へ感謝状

～ 国道沿いクリーンアップ作業 ～

3月24日、象潟ロータリークラブ、金浦海洋少年団、ガールスカウトなどが、共同でクリーンアップを行いました。温泉保養センターはまなすと象潟シーサイドホテル間の国道7号沿い約1.5kmを作業しました。

この活動は30年以上続いてきたとのことで、昨夏には国土交通大臣から、道路ふれあい月間の感謝状が贈られています。

この日、作業前に感謝状の贈呈を受けた報告がされ、全員で記念撮影をしました。感謝状と記念の盾を手に、子どもたちと関係者の顔は喜びにあふれていました。



感謝状・記念の盾と一緒に笑顔で記念撮影

九十九島産クロマツを守る

～ 九十九島の松をまもる会 春の全員作業 ～

3月27日、九十九島の松をまもる会（氏家次会長）恒例、春の全員作業が行われました。参加した会員、約50名が時折雪の降る天候の中、後継木の植栽や島の清掃などを行いました。

この日植えられた松苗は250本で、同会が九十九島に自生するクロマツの種を採取し育苗した苗です。会の発足から11年で、約3,000本が植えられています。

同会では春の植樹作業のほか、夏には草刈り、秋には育苗用の種採取など、四季を通じて活動しており、今後も地道な活動を継続していくとのことです。



雪まじりの天候の中で行なわれた植樹作業